

希望の鐘

第188号

ひとつのつぼみはいちどしかひらかない

7月21日(水)、1学期終業式が行われ、33日間に渡る長い夏休みに入りました。休みに入るといっても生徒は部活動や学習会で毎日のように出校しており、先生方もその指導と、毎日の生活とほとんど変わってはいませんが、それでも普段よりは気が休まり、ゆっくりと過ごすことができるのではないのでしょうか。

新型コロナウイルス感染症は青森県内及び八戸市内では比較的落ち着いていますが、全国的には変異株デルタ株の広がり、東京都4度目の非常事態宣言など、まだまだ油断はできません。万が一、感染者が出れば、体育祭、新人戦、文化祭など大きな行事が目白押しの2学期に大きな影響を及ぼします。今まで気をつけてきたこと

- ・密集・密接・密閉の3密の重複を避ける。

- ・マスクの着用

- ・うがい、手洗いの励行

- ・毎朝の検温

- ・免疫力を高めるための早寝、早起き、バランスの取れた食事等の規則正しい生活

- ・これから気温が上がり、熱中症リスクも高まるため、適切なソーシャルディスタンスを取れる場合や、部活動をする時はマスクを外すなど、臨機応変にマスクの着脱を行いましょう。

昨年度同様、今学期もコロナの影響で制約がある中での学校生活でしたが、あれもできない、これもできない昨年度の1学期に比べれば、何とかあれもできた、これもできた令和3年度の1学期でした。特に3年生にとって2泊3日の修学旅行、そして、市中体夏季大会及び吹奏楽地区コン、その後の県大会と、実施することができて、ほっと一息の今学期でした。

今年度、学校目標を「自己肯定感を基盤に、主体的の物事に取り組む生徒の育成」と決めました。目標を掲げその達成に向け努力することが自己を高めることにつながり、それが自己肯定感となっていく。そして、「次も頑張ってみよう」、「新しいことにチャレンジしてみよう」という、次なるステップへ踏み出そうとする主体性につながると考えたからです。今学期も目標を立ててその実行に向け頑張っていました。この夏休み、そして2学期、自分の現在の力よりもちよつと高めめの目標を立て、その達成に向け頑張してほしいものです。

学級担任の先生が書いた通信票に目を通してもらいました。一人一人をよく見て、成長した点、良かった点、ここを頑張ればもっと伸びるだろうという点が書かれており、この夏休みの過ごし方も書かれていました。これを参考にこの夏休みを有意義に過ごしてほしいと思います。

この夏休み、事故非行なくコロナなく、安全安心に過ごすとともに、規則正しい生活を送らせてください。そして、2学期始業式、全員元気に、そして一回り大きく成長した姿を見せてほしいものです。

次に終業式で行われた各学年代表の意見発表を載せます。

ご一読ください。

○1年●組 ●● ●●

この3か月間を振り返ってみると、私は、学級の室長、そして学年委員長という責任感がある立場に立ちました。中学校は小学校とは比べものにならないほどのピリッとした空気があり、自分自身もその空気に慣れていきたいと深く思いながら活動してきました。

明日から長い期間の休みに入ります。夏休み中には部活の練習や大会、休みが明けると3次考査も近づいてきます。勉強を頑張らなくてはいけないということが、前回の定期考査でしっかりと身にしみました。そのため、夏休みは勉強と部活を両立させていきたいと思っています。

2学期は、1学期に初めて感じた空気や反省する部分を、面倒くさげらず、そして忘れず、よりよい1学年を作っていきたいと思っています。また、1学期達成できなかった目標を確実に達成していけるよう、精一杯頑張っていきたいと思っています。



○2年●組 ●●●●●

1学期を振り返って、私が特に力を入れたことは、学年委員長としての仕事と勉強です。

私たちは、1クラス36人と少ない人数で学校生活を送っていますが、笑顔と元気はこの学年にも負けないと思います。そんな2学年の学年委員長になれたことが、とても嬉しいです。その反面、自分自身の課題と学年の課題の両方が見えてきました。

私の課題は、他人に求めすぎてしまうことです。係り活動や学校生活の中で、言わなくてもやってくれるだろうと勝手に思い、思った通りにならないと、なぜできないかと相手を責めるような態度になってしまいます。私はもっと相手の状況を考えたり、任せたりするのではなく、一緒に行くなど対策を考えようと思います。

学年の課題は、切り替えが良くないことと忘れ物が多いことです。切り替えでは授業と休み時間の切り替えができていなくて、チャイムが鳴っても話し声が聞こえたり、自習時間なのに勉強を教えるのではなく、関係のない話をしていることがありました。学プロが注意できなかったこともあります。隣同士で注意しあうことができればよいと思います。忘れ物が多いことでは、1学期中に忘れ物チェックができず、毎日忘れ物がありました。しかし、悪いことばかりではありません。私たちはいつでもクラスメイトを助け合いながら活動し、笑い声が響いているとても楽しい毎日を過ごすことができました。先日行ったレクでは、青軍、紅軍に分かれて、団結力を高め合うことができました。

勉強では、1年生の頃、4次考査、5次考査となるほど成績が下がっていきました。私は勉強が好きというわけではありません。ですが、授業で疑問に思ったことを教えてもらい、解決するととても楽しくなります。それから今までの勉強方法を変えて、こなノートを分割し、授業をの分からなかったり苦手なところを重点的に取り組んだり、解説などを書いたりして、しっかりと理解することができました。また、以前はワークをテスト週間の最終日までためてしまっていたが、2年生になり毎日少しずつワークを進め、テスト週間中は苦手なところに専念することができました。その結果が考査に結びつき、昨年よりも良い点数が取れるようになりました。

2学期には体育祭や文化祭など大きな行事があり、考査も2回あります。文武両道を目指し、自分自身の課題と学年の課題を改善できるよう、2学年がチームとなり、助け合いながら頑張っていこうと思います。

○3年●組 ●●●●●

私は、3年生になってある挑戦をしました。それは学プロになったことです。学プロに入って初めてみんなをまとめる立場になって、最初は思うようにいかず、すごく大変でしたが、様々な活動をこなしていくうちに、それが達成感に変わっていきました。

学プロの活動を通して学んだことが2つあります。1つ目は、周りを見れるようになったことです。前までは、仲の良かった人としか話さないなど、周りとのかかわりが少なかったのですが、今は誰とでもかかわることができ、いろいろな人との関係を大事にしています。2つ目は自主性がついてきたことです。以前の私は人に任せてばかりで、周りから頼りにされないような人でした。しかし、自分から積極的に行動することで、様々な仕事を依頼されるようになり、自分に自信がついてきて、今では学プロの仕事にとってもやりがいを感じています。

また、1学期はずっと楽しみにしていた修学旅行がありました。コロナの心配もある中で行かせてくださった先生方に感謝しています。しかし、その修学旅行で学年として改善しなければならぬ部分が多く見つかりました。1つ目は時間を守れないことです。普段の学校生活でも移動教室の時間を守れなかったり、授業前に1分前着席ができなかったりすることがありました。2つ目は自分から動けないことです。集合時間が迫っても、周りが動かないから自分も動けなかったり、誰かに言われなければ動けなかったりすることがあります。しかし、修学旅行の最終日には、全員が集合時間を守ることができました。自主的に行動できる人が増え、成長できたと思います。このようなことから改めて感じたことは、私たちは失敗から学び乗り越える力があるということです。しかし、言い換えれば、それは一発目で全力を出せないという課題でもあります。

これから先、受験がありますが、受験は一度でも失敗するわけにはいきません。受験は団体戦なので、みんなで一致団結して粘り強く戦い抜きます。また、一人一人の弱点を克服して、これからの行事にも精一杯力を尽くしていきたいと思っています。

お知らせとお願い…その1

市内小中学校では8月13日(金)～15日(日)の3日間を日直を置かない日としています。事件、事故等急な連絡が必要な場合は、下記番号への電話をお願いいたします。
八戸市教育委員会 43-9153

お知らせとお願い…その2

8月22日(日)、朝7時より、体育祭に向けた親子除草を行います。軍手や鎌、スパーの袋をもってご参加ください。当日はおやじの会様からもご助力いただき、外回りの草刈りを行っていただく予定です。